

TVセッターハング VS28 ショートパイプ

個人取り付けは絶対しないでください

ご注意



当商品は、VESA 規格 75mm、100mm に対応したテレビ向けに作られた薄型テレビ天吊り金具です。組立・取り付けの不備による事故について保証はございませんので、作業に際しましては十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。
設置に関しては、必ずお近くの内装業者・電設業者様へ依頼するようにしてください。

組立不良・取り付け不良、および天災等による事故等については、一切の保証はございませんので、ご了承ください。

※少しでも取り付けに疑問が生じた場合は、必ずお近くの内装業者・電設業者様にお尋ねください。

設置をされる施工業者様へ - 組立設置上のご注意

ご注意



テレビと金具を合わせると相応の重量になります。強度のある天井や梁にしっかりと設置してください。
設置中・設置後共に、怪我やお部屋にキズを付ける事の無いよう、ご注意ください。

- ボルトやワッシャー等のねじ類を含めた部品の取り付けは、正確に行ってください。
- 設置にあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- 以下の場所には設置しないでください。
 - ・湿気や温度の変化の激しい場所
 - ・人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所
 - ・振動などがある不安定な場所
- 電源コードや配線に傷を付ける事の無いように注意してください。火災等、事故の原因になります。

商品には、基本的な必要ネジ類が付属されています。しかし、天井の状態によって別途、アンカー等が必要なケースが多くあります。

その場合、お客様（販売店・施工店様）がご用意の上、確実な設置を行うようお願いいたします。

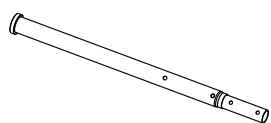
※付属のネジ類を使用した設置の強度に少しでも不安を感じた場合、ただちに作業を中止し、上記の対応をしてください。

設置後のご注意

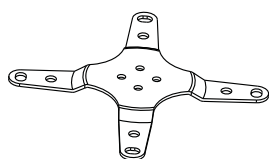
- 定期的にネジ類の緩みが無い、天井への取り付けにガタが出ていないか確認してください。

設置にあると便利な道具

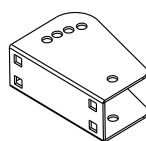
- 1) 脚立 - 天井裏を確認したり、点検口から天井裏に入る際に必要になります。
- 2) ドライバー - ネジ頭のサイズに合わせて、数種類があると便利です。
- 3) ドリルドライバー - 電動ドライバーです。手回しのドライバーでも設置可能ですが、あると非常に便利です。
- 4) メジャー - 天井と梁の距離を測ったり、金具の水平を取る場合などに使用場合があります。
- 5) ペン - 天井にネジを打ち込む位置を確定した時にマーキングします。テープ等でも代用可能です。
- 6) 柔らかい布 - 設置の過程で、床やテーブルなどにテレビを置く事になります。下に敷いてテレビを保護します。



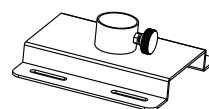
a パイプセット×1



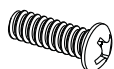
b テレビブラケット×1



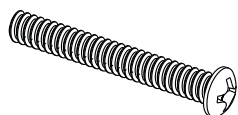
c 接続パーツ×1



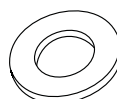
d 天井プレート×1



e M4 - 12ボルト×4



f M4 - 30ボルト×4



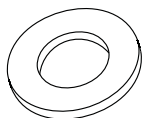
g M4 - ワッシャー×12



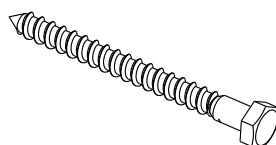
h M4 - スペーサー×4



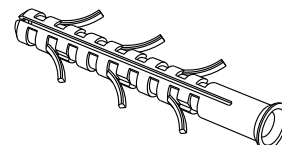
i M5 - 10ボルト×4



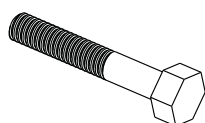
j M8 - ワッシャー×8



k M8x90 ラグボルト×4



l M10 - 80
コンクリートアンカー×4



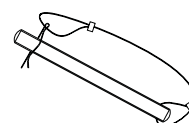
m ロングボルト×3



n ナット×1

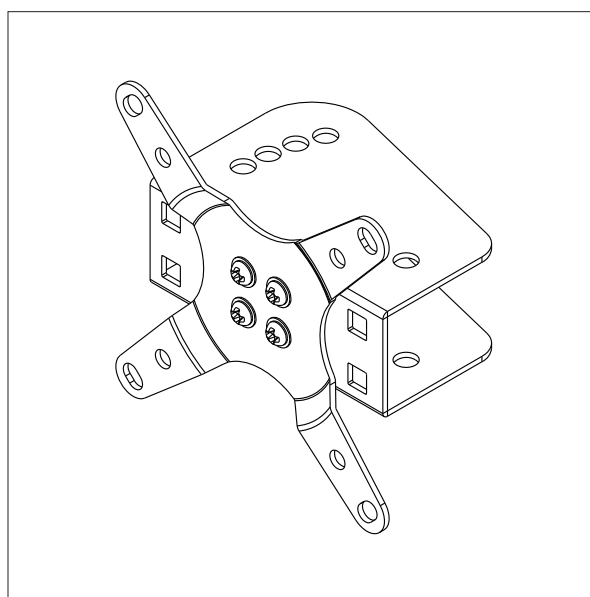
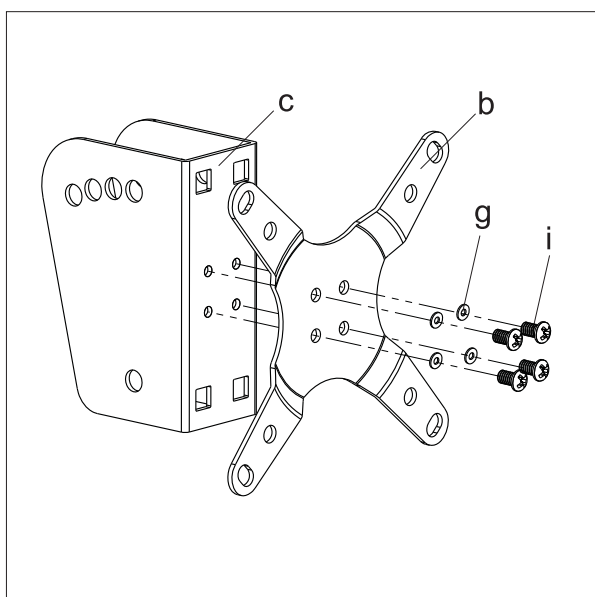


o 蝶ナット×2



p 安全ロック×1

ステップ1 テレビブラケットと接続パーツを組み立てます



ステップ2

テレビブラケットのテレビへの取り付け

テレビの背面に凹凸がある場合、下段にお進みください

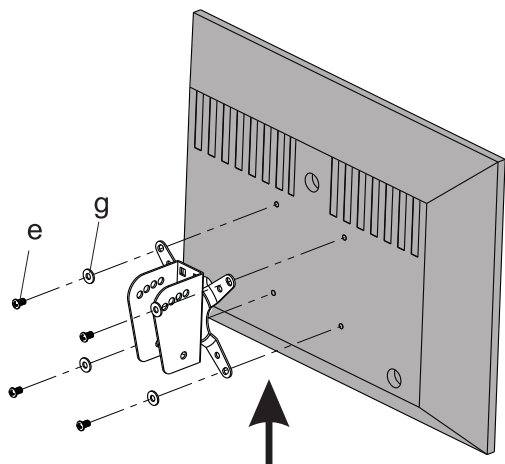
テレビブラケットをテレビの背面に取り付けます。取り付ける際に図を参考に上下の確認をしてください。テレビの背面に凹凸がある場合、黒いプラスチックチューブのスペーサーを使用して取り付けます。

ご注意

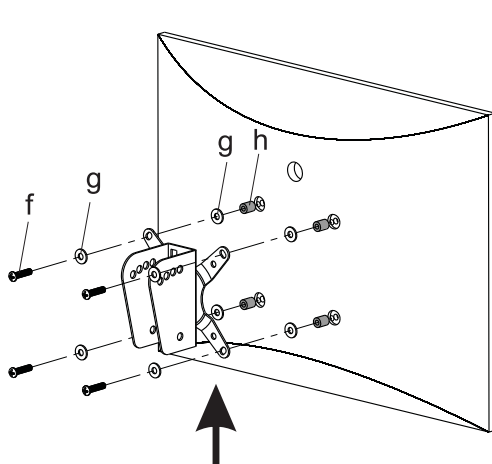


天井にネジ穴を開ける前に必ずテレビとテレビブラケットの適合確認・組立を行ってください。万一、テレビとテレビブラケットがどうしても取り付けできない場合、テレビの天吊りが出来ません。

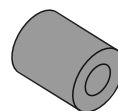
テレビの背面がフラットな場合



テレビの背面に凹凸がある場合



h



スペーサー

黒いプラスチックのチューブです。これを金具とテレビの間に入れる事で、テレビ背面の凹凸や曲面に対応します。

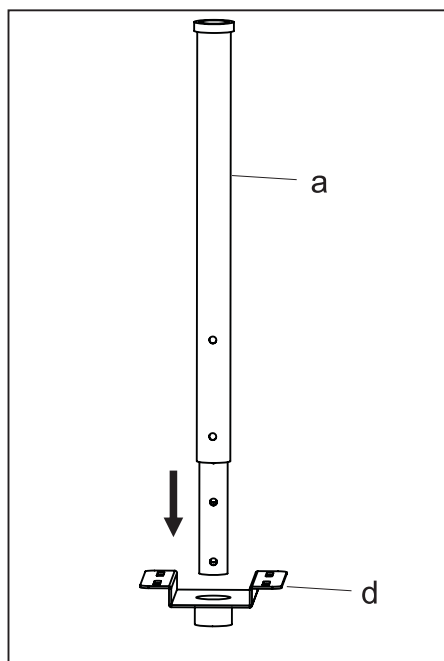
ステップ3

天井プレートとパイプセットの組立

天井プレート（d）の上部からパイプセットを落とし込みます。パイプセットの上部の凸部が引っかかり、止まるようになっています。パイプの長さをお好みの位置に決め、ロングボルトとナット（m、n）、安全ロック（p）を用いて固定します。※パイプの長さは2段階から調節可能です。

天井プレートにあるノブを締める事で、回転動作を固定することも可能です。

※天井プレートが天井裏にある形で設置される場合、この段階で回転動作を固定するかを決めてください。



テレビ金具の回転をさせたくない場合、このノブを締めます。



図を参考にして、安全バーを取り付けます。2つのワイヤーの環にピンを通し、バーにピンをロックさせます。

★ナット n は、ロック剤が内側に塗布されています。ナットを締めるとロック剤が変形してロックを確実にします。必ず確実に最後まで締めてください。

ステップ4

天井プレートを天井や梁に固定します

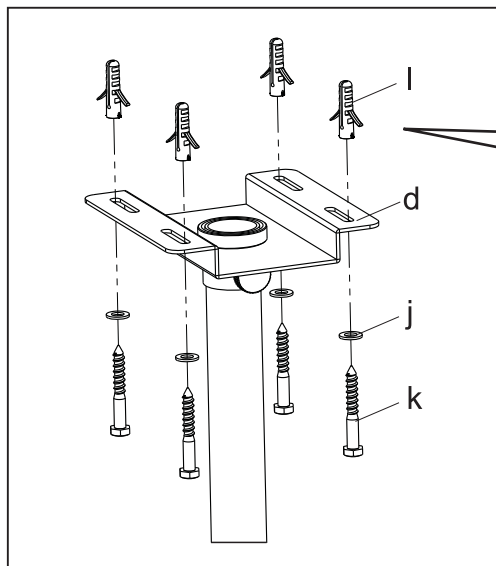
落下の危険が無いように確実に作業ください

天井プレートを天井や梁等に固定します。落下の危険が無いように、確実な工事をしていただきますようお願い申し上げます。

ご注意



付属のネジやアンカーに頼らず、天井の状況により別途アンカー等をご用意いただくケースもあります。現場・現場で間違いの無いように、判断してくださいませ。



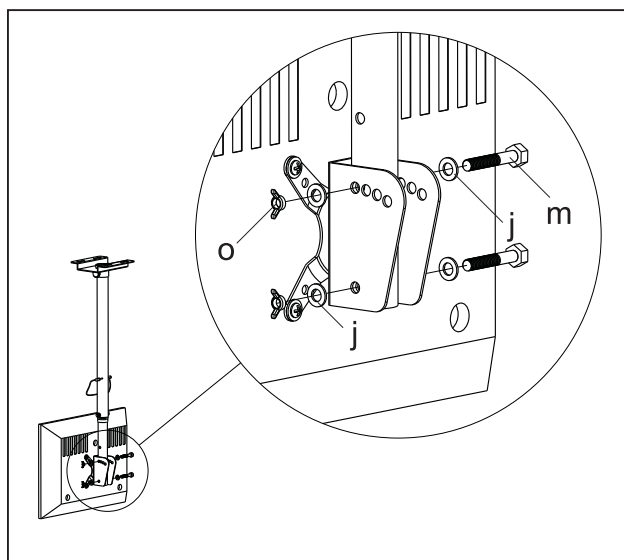
現場ごとで
確実に固定できる
アンカー等を
ご用意ください

必ずプロの手によって施工される
ようくれぐれもお願いいたします。

ステップ5

パイプセットと接続パーツの組立～完成

図を参考にパイプセットにテレビ側の接続パーツを蝶ナットを用いて固定します。この時、4段階から上下の角度調節を選択する事が出来ます。



ご注意



最終的にしっかりと組立・取り付けが行われているか確認してください。
少しでも不安点があった場合、お近くの内装業者・電設業者様にチェックの依頼
をしてください。